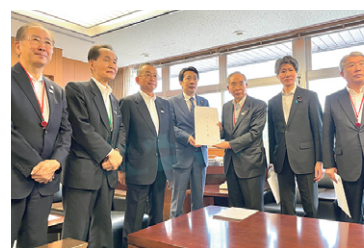


新幹線で四国は生まれ変わります！

- その1 4県都が1時間以内で結ばれることで、沿線都市が一体化し、人口200万人規模の“**四国ネットワーク中枢都市圏**”が形成されます。
- その2 四国一体の観光振興策や産学官連携・オープンイノベーションが推進され、**四国経済が活性化**します。
- その3 関西をはじめ**西日本各地との相互交流が活発化**します。
また、スーパー・メガリージョンと直結することで、その効果が四国に波及します。
- その4 災害に強い新幹線は、**地域の防災力**を格段に**向上**させます。
- その5 新幹線は**四国の公共交通ネットワークを守る骨格**になります。

四国新幹線整備促進期成会の活動

当会はこれまで四国の新幹線誘致に向け様々な活動をおこなってきました。
今後も四国の新幹線実現に向け、多様な取組みをおこなっていきます。



要望活動の実施



講演会やシンポジウムの開催



イベント出演による広報活動の実施

四国の新幹線実現には、**地元の皆さんの「新幹線を四国に！」との熱い思い**が何よりも必要です。

四国の未来のために
四国の新幹線について
考えてみませんか？



COME ON
SHIKOKU!!

さあ、次は四国の番だ。



四国新幹線整備促進期成会
四国の新幹線



/ 四国新幹線整備促進期成会



@tsunagun_459

このパンフレットは、2021年度に実施(2022年6月に公表)した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果をまとめたものです。
※一部、2017年度に実施(2018年6月に公表)した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査報告書」や当期成会作成のパンフレットの内容を引用しています。

【愛媛県版】

新幹線が都市を変える 新幹線と四国の まちづくり調査

新幹線は四国の未来を変えるプロジェクト

四国4県都の
新幹線駅の
候補地案が
発表！？

CHECK!!



本編



概要版



四国の4県都が1時間圏内、
新大阪とは1.5時間圏内で
結ばれるんだ!!

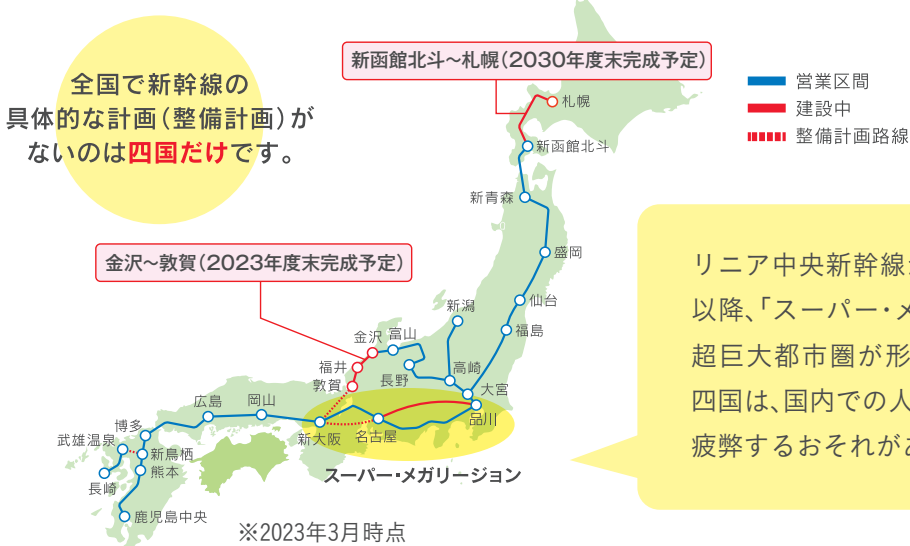


四国新幹線応援
キャラクター

四国新幹線整備促進期成会

新幹線は四国が生き残るための切り札です

全国新幹線鉄道網の整備状況



リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年以降、「スーパー・メガリージョン」と呼ばれる超巨大都市圏が形成された際、新幹線のない四国は、国内での人流・商流圏域から疎外され、疲弊するおそれがあります。

新幹線が都市を変える〈新幹線の通る同規模都市の先行事例〉

新幹線開業効果によって目覚ましい発展を遂げている都市や開業に向けてまちづくりを進めている都市の事例を紹介します。

富山 市民生活の利便性向上



資料：富山市活力創造部

新幹線・富山駅の高架下へ路面電車の停留場が移設され、新幹線の改札口から約40mの近距離で乗り換えが可能になりました。

南北に分断されていた市街地は富山駅の高架下で「富山港線」と「富山軌道線」が接続したことで、南北を移動する利便性が大きく向上し一体感のあるまちへと生まれ変わりました。

福井 まちづくりの進展



資料：福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合

新幹線・福井駅付近は、鉄道の高架化と併せて土地区画整理事業を実施し、東西に分断されていた市街地の一体化を進めています。

また、土地の高度利用の機運も高まり、福井駅付近の複数の街区では、宿泊・商業施設、オフィスビル、駐車施設の建設など、中心市街地の再開発が進められています。

長崎 交流人口の拡大や企業の進出



※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。提供：ジャパネットホールディングス

地元民間資本による複合施設「長崎スタジアムシティプロジェクト」の整備(2024年開業予定)や、中心市街地・臨海部などでの再開発が進んでいます。

新幹線・長崎駅周辺では、コンベンションホールやイベント・展示ホールなどを備えた「出島メッセ長崎」も開業予定で、長崎市のまちづくりは「100年に一度の変化のとき」を迎えていると言われています。

さあ、次は四国の番だ！ 2037年の開業を目指して

四国の新幹線は、四国4県を結ぶ302kmの路線です。リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年を一つのターゲットとして、開業を目指しています。



四国の新幹線整備のイメージ

県都における新幹線駅の候補地イメージ(愛媛県)

新幹線駅イメージ図



【候補地：松山駅付近】

連続立体交差事業が進められている予讃線松山駅東側に乗り入れることを想定しています。

松山駅は、東予や南予方面への特急・観光列車に容易に乗り継ぎができるほか、空と海の交通ターミナルとなる松山空港や松山観光港へのアクセスも良好であり、愛媛の一大玄関口となることが期待されます。

こうしたことから、愛媛県新幹線導入促進期同盟会(事務局：愛媛県)では、松山駅への新幹線駅併設に向けた要望を行っています。

新幹線整備で期待できる波及効果の一例

【中 予】
県都・松山の都市機能の高度化と
中心市街地の活性化

新幹線駅周辺の再開発進展に伴う、
都市の魅力向上が期待される。

新幹線整備により、交通利便性の向上と駅周辺の再開発が進展することが予想されます。その結果、大規模な商業施設や宿泊施設の進出が見込まれ、高度・良質な都市機能の集積が期待できます。

また、交通結節点の機能強化に加え、景観計画に沿った市街地再開発の進展により、魅力ある都心居住環境が創出されます。

【東予・南予】
企業活動の活発化と
製品の県外輸送の増加

交通利便性の向上による地元企業のビジネス
範囲の拡大と、県外からの新たな企業の
進出・立地が期待される。

新幹線整備により、人やモノの流れがこれまでよりスムーズになることで、個人だけでなく企業活動にもプラスの影響をもたらすことが予想されます。

ビジネス範囲の拡大に伴う企業活動の活発化や県産品の県外輸送の増加が見込めるほか、県外からの新たな企業の進出が期待できます。

【参考】過去に大都市圏から本社機能等を移転・進出した主な企業

形 態	企業名(本社所在地)	移転・立地先	内 容
本社機能の移転	コマツ(港区) 日機装(渋谷区) YKKグループ(千代田区) 白山(金沢市)	石川県小松市 石川県白山市 富山県黒部市 金沢市	本社研修機能の移転 研究開発部門の移転 本社機能の一部移転 本社登記地を東京から変更
研究開発部門の拡充	ダイト(富山市) YKK AP(千代田区) 日本カーバイド工業(港区) キョーリンリメディオ(金沢市)	富山市 富山県黒部市 富山県滑川市 富山県高岡市	医薬品関連の研究棟建設 研究開発拠点施設 新研究開発センター建設 医薬品関連の新研究所建設

資料：石川県、北陸経済研究所、各社ホームページ資料を基に作成